



2020年

9月

中国四国農政局  
高知県拠点

## こだわりぬいた、フレッシュポーク

四万十町

高知県内で養豚農場を営んでいる高岡郡四万十町の農事組合法人四国デュロックファーム（以下「四国デュロックファーム」という。）をご紹介します。

### 1. 四国デュロックファームとは

四国デュロックファームは、法人の名前の由来にもなったデュロック種の肥育・生産をはじめ、現在では、三元豚（WLD）を年間約1万3千頭出荷しており、高知県内ではトップクラスの養豚農場を営んでいます。

また、農場で育てた豚を加工、販売するために加工・直売所を開設するなど6次産業化に取り組んでいます。2019年には、加工品の「粗挽きソーセージ」が、加工食品の品質を競う国際大会「ドイツ農業協会食品協議会」で金賞を受賞しました。

直売所は、週末になると「わざわざ買いに来る価値がある！」と県内外から大勢のお客さんが加工品などを買い求めに来るほどの人気店です。



(2016年に四万十町に開設した加工・直売所外観④と店内⑤)

### 2. 原料にこだわった餌

おいしさを決める一番の要因は「飼料」です。そのため養豚場ごとに豚肉の味が違います。餌の良し悪しが豚肉のおいしさに影響することから、四国デュロックファームでは五感に沿った味わいを研究し、原料にこだわり個性際立つ味わいを追及しています。飼料はリキッドフィードシステム（注1）により、敷地内に設けたキッチンで配合しており、液状飼料のため食欲の落ちる夏でも豚たちはモリモリ食べてくれます。理想の食味を目指し栄養バランスを考え米類、麦類、芋類、大豆等を独自配合しています。

（注1）飼料と水を混ぜて液状にしたものを豚に与える方法。

### 3. 約30日長い肥育期間

一般的な豚は生まれてから約180日で出荷しますが、四国デュロックファームは約210日で出荷しています。約30日長く肥育する成長過程で、毎日きめ細かく豚の体調を管理しその日に一番よい餌の配合や量に変えて旨みや甘みを作りあげています。そのため肉の旨みと上品な脂の甘みが際立ちます。ほどよくサシが入り赤肉が柔らかく、きめ細やかな食感を実現しています。

また、加工・販売所で扱うのは、農場出荷から5日前後。こだわり抜いたフレッシュポークは格別の美味しさがあります。



(ハムなど自社製造加工品)

### 4. 今後の目標

地域の環境に配慮した農場とするための豚舎等の施設整備を行い、引き続き、スタッフが一丸となって良い肉を消費者の皆様にお届けしたい。

(写真提供 農事組合法人四国デュロックファーム)



農事組合法人 四国デュロックファーム  
TEL. 0880-22-4129 <http://www.duroc.jp>

## 「見直そう！農業機械作業の安全対策」（令和2年秋の農作業安全確認運動）

近年、農業就業人口が減少する中、農作業死亡事故者数は年間300人前後で推移している状況であり、事故件数を減少させることが喫緊の課題となっており、農作業事故防止に向けた対策の強化を図る必要があります。

このため、秋作業が行われる9、10月を重点期間として、全国の関係機関の協力の下、秋の農作業安全確認運動を実施します。

### ○ 重点推進テーマ

「見直そう！農業機械作業の安全対策」

農作業死亡事故の更なる減少を実現するためには、安全意識の向上や安全行動の呼びかけに加え、特に死亡事故が多発している農業機械作業について安全対策を農業者個人及び地域全体で強化することが重要です。

そこで、令和元年以降、作業機付きトラクターの公道走行が可能となり、農業者が農業機械の灯火器類の確認等を行う機会が増加するタイミングと合わせて、農業機械作業の安全対策を見直す運動を全国的に展開することとします。

特に、乗用型の農業機械作業におけるシートベルト・ヘルメットの着用徹底により、転落・転倒死亡事故（平成29年：91件）の大幅減少を目指します。

### ○ 運動期間

令和2年9月1日（火）～10月31日（土）（2か月間）

【農作業安全対策】

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/) [農林水産省へリンク]



## 「90分で分かる！新たな基本計画のすべて」～策定した職員が解説します！～

農林水産省は、「新たな食料・農業・農村基本計画」の閣議決定（令和2年3月31日）を受けて、47都道府県54会場（高知県は以下会場）で説明会を開催し、農業者、消費者、食品産業関係者、地方自治体等、幅広い関係者への周知を行います。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面ではなく、各都道府県に設定された会場にてテレビ会議により開催します。

### ○ 議事

1. 新たな食料・農業・農村基本計画について
2. 質疑応答

### ○ 開催日時及び場所

【高知県会場】

日時：令和2年9月25日（金曜日）10時00分～12時00分、令和2年9月25日（金曜日）14時00分～16時00分

会場名：中国四国農政局高知県拠点2階会議室

会場住所：〒780-0870 高知市本町4-3-41 高知地方合同庁舎

定員：各12名

会場の問い合わせ先：高知県拠点（電話088-875-7236）

【プレスリリース】

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/200826.html> [中国四国農政局へリンク]

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL(088)875-7236(代) FAX(088)875-7531 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>